

令和8年度静岡県さくら写真コンクール入賞作品選評

「総 評」

今年の応募作品は、

プリント部門全体	619 点 (前年度 595 点)
「桜の風景」部門	452 点 (前年度 402 点)
「富士山と桜」部門	167 点 (前年度 193 点)
インスタ部門全体	889 点 (前年度 1,669 点)
合 計	1,508 点

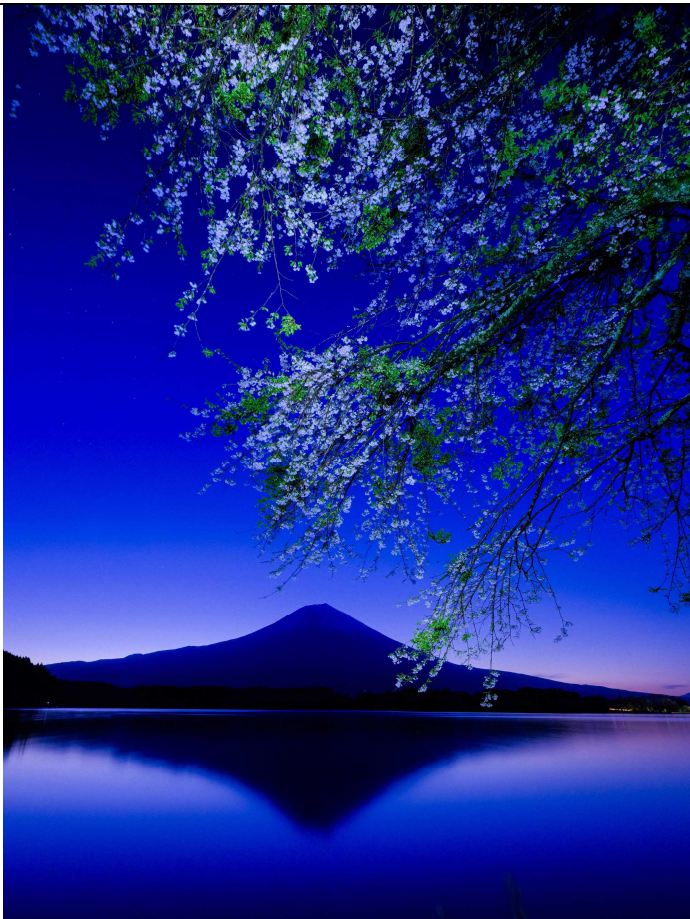
去る5月13日に3名の審査員により審査が行われました。プリント部門全体の応募総数は619点であり、昨年度よりも24点増加しました。

優れた作品が多く寄せられる中で、同じ被写体や有名な撮影スポットで撮影された作品が多く見受けられたことが特に印象に残りました。今後は、撮影者自身が見つけた場所や、視点、創造性を生かした作品がさらに多く寄せられることを期待します。

また、被写体やモチーフは魅力的である一方、画面内に不要な部分が含まれている作品も見受けられました。トリミングやわずかな色味の調整など、仕上げのひと手間を少しだけ加えることで、作品の魅力がより一層引き立つものと思われます。

かつては写真店にプリントを依頼することが一般的でしたが、現在は撮影からプリントまでの工程を撮影者自身でできるようになりました。写真は、撮影した瞬間だけでなく、その後の仕上げまでを含めて一つの作品として完成します。だからこそ、仕上げへの工程も、作品の完成度を左右する要素の一つです。桜は多くの人に親しまれる被写体であるからこそ、撮影者自身の視点や感性がより重要になります。今後も静岡県内の桜の新たな魅力を発見し、それぞれの思いや工夫が込められた作品に出会えることを楽しみにしています。

最優秀賞	
部門	部門共通
作品名	幻想夜桜
撮影地	富士宮市田貫湖
撮影者	筒井 章 (伊東市)
<選評> この作品は富士山撮影ポイントの田貫湖にて撮影されたものです。 美しさを魅せるトワイライト（日の出前）の時間を選んで撮影され、美しく咲いた、桜の花を近景に、そして富士山を望遠にした構図が静寂につつまれた光景を見事に捉えた作品になっています。 また、高性能カメラの描写力で余すところなく表現された作品が魅力になっています。	



「桜の風景」部門

	特 選	
	作品名	川面の詩
	撮影地	浜松市大山町
	撮影者	原田 能伸 (浜松市)
	<選評> この作品は浜松市大山町にて撮影されたものです。 多くの作品が、過去の入選作品と同じ撮影ポイントで撮影されたことが気になりました。その意味ではこの作品は撮影者自身の創造性で撮影されています。 プリントは鮮明に仕上げられ、川面に映し出された河津桜のピンク色調から軽快な音楽が感じられ、見ても飽きない清々しい雰囲気が伝わります。	



準特選

作品名	春風を感じて
撮影地	焼津市藤守川
撮影者	渡邊 裕人 (愛知県春日井市)

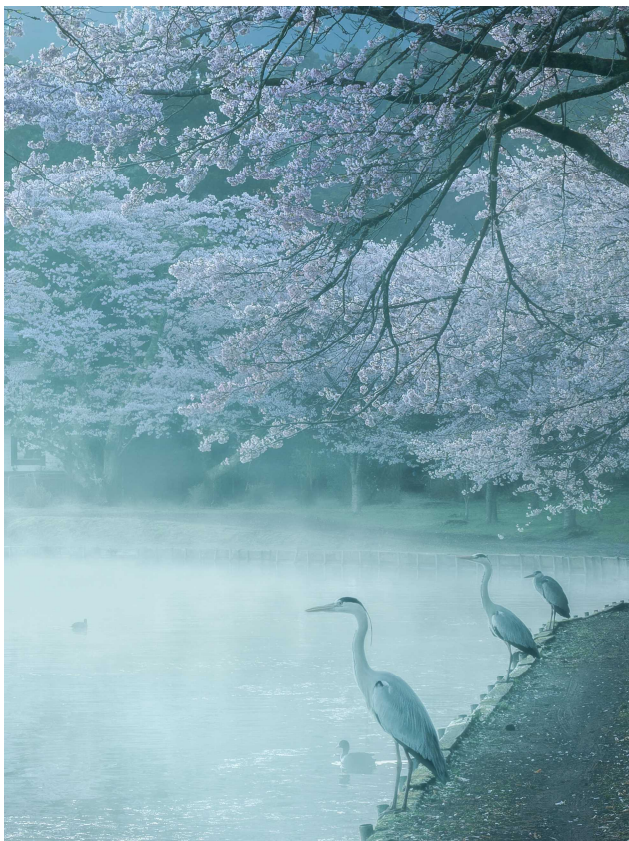
<選評>

この作品は焼津市藤守川堤防にて撮影されたものです。

淡いピンクの花びらの色調と姉妹と思われる赤い服装が印象的な光景になり、振り向いた二人の表情を一瞬のシャッターチャンスで捉えています。

また、絞りを開放近くで設定されたことが良く、プリントも全体的に明るく仕上げられこの作品の魅力を引き立てています。

また撮影者は姉妹のお父さんと思いますがこの様な素敵な写真が家族の思い出の一ページになったと思います。



準特選

作品名	朝の空気
撮影地	御殿場市東山湖
撮影者	上野 祐司 (神奈川県足柄下郡箱根町)

<選評>

この作品は御殿場市東山湖にて撮影されたものです。

この撮影者は、ベテランらしい作品を多く応募され、最終選考に多くの作品が残っていました。

朝もやの中に桜の花が配置され、脇役にサギを入れており、隙のない構図となっています。題名どおり、朝の空気が画面から感じられる作品になっています。

「富士山と桜」部門

	特 選	
	作品名	静寂の朝
	撮影地	富士市大淵公園
	撮影者	山本 裕 (富士宮市)
	<選評> この作品は富士市大淵公園にて撮影されたものです。富士山に朝陽が差し込む時間帯に、春の季節を感じることができます。 作品は前景に朝陽を浴びた逆さ富士、中景に春を迎え咲き誇る桜、遠景に朝陽を浴びた富士山と風景写真の基本の三分割構図で構成され印象的な作品に仕上がっています。 応募作品の中で撮影地が同じ作品が多く見られました。メジャーなポイントを避け、自分だけのポイントで撮影した作品の応募を期待します。	

	準特選	
	作品名	朝陽を浴びて
	撮影地	富士宮市 富士桜自然墓地公園
	撮影者	石上 剛也 (島田市)
	<選評> この作品は富士宮市桜自然墓地公園にて撮影されたものです。 美しいご来光の朝陽で浮き上がった富士山の山肌と勢いがある色合いで染まった満開の桜が、心地よい朝の空気感と遠近感を演出しています。 また、丁寧に仕上げられたプリントも好印象を与えています。	
	準特選	
	作品名	邸園の夜桜
	撮影地	御殿場市 秩父宮記念公園
	撮影者	今野 剛典 (御殿場市)
	<選評> この作品は御殿場市秩父宮記念公園にて撮影されたものです。 超広角レンズを使用し、撮影には難しい時間帯に撮影しています。 縦位置画面にダイナミックに桜の木が配置され遠景には富士山、この春の時期を魅力余すところなく表現されています。	

他にプリント部門から 10 点入選作品が決定いたしました。

全体を通じて良い作品を何点も出されていた方が数人おられましたが、一人一賞の決まりから一点のみの入賞となっております。今回入賞を逃した方も次回の挑戦を期待いたします。

次回の応募作品が増加することを期待いたします。

入 選（「桜の風景」部門）



作品名

月夜に咲く

撮影地

菊川市千框の棚田

撮影者

相羽 強（周智郡森町）

作品名

春んるん

撮影地

沼津市門池公園

撮影者

関根 孝治（沼津市）



作品名

春棚田

撮影地

菊川市千框の棚田

撮影者

手塚 光次（掛川市）

作品名

桜の下、春夜を裂く

撮影地

静岡市駿府城公園

撮影者

戸崎 誠一（静岡市）

入 選（「桜の風景」部門）



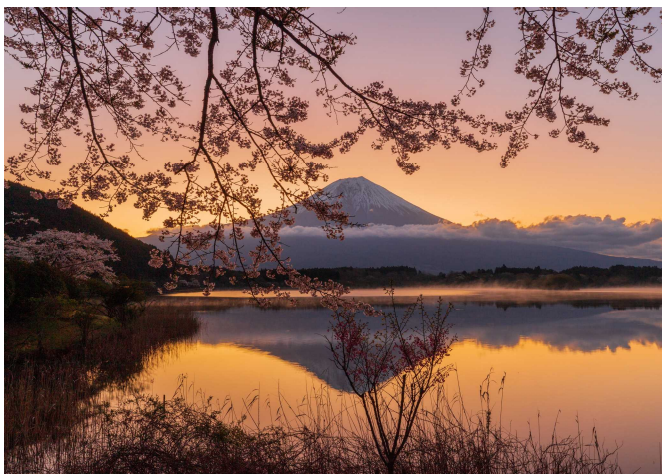
作品名	夕桜の一本道
撮影地	小山町富士霊園
撮影者	村木 瞭太（愛知県豊橋市）

入 選 （「富士山と桜」部門）



作品名	ワクワクの春	作品名	里山薄明
撮影地	富士宮市	撮影地	三島市玉沢
撮影者	林 巧（滋賀県彦根市）	撮影者	山口 勉（三島市）

入 選 （「富士山と桜」部門）



作品名	春色にきらめく	作品名	夜桜乱舞
撮影地	富士宮市田貫湖	撮影地	富士宮市大石寺
撮影者	藤井 昭浩（賀茂郡松崎町）	撮影者	鈴木 悦夫（富士市）



作品名	花咲く彼方に
撮影地	沼津市井田
撮影者	高橋 浩（伊豆の国市）

コンクールの審査は、御提出いただいたA4 及び四つ切写真を確認して行っております。

本書に掲載している写真は、応募作品のデータです。応募作品とは、色調等の相違がありますので、ご了承ください。